

平成21年3月期 第1四半期決算短信(非連結)

平成20年7月25日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 アルファシステムズ

コード番号 4719 URL <http://www.alpha.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 池田 直明

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役経営企画本部長 (氏名) 高田 諭志

TEL 03-3486-5111

四半期報告書提出予定日 平成20年8月14日

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第1四半期の業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	5,447	—	501	—	570	—	335	—
20年3月期第1四半期	5,286	17.1	470	125.4	534	106.7	321	115.8

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第1四半期	27.11	—
20年3月期第1四半期	26.00	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭
21年3月期第1四半期	32,562	—	27,158	—	83.4	—	2,195.78	—
20年3月期	33,684	—	27,189	—	80.7	—	2,198.32	—

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 27,158百万円 20年3月期 27,189百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	20.00	—	20.00	40.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭
第2四半期累計期間	12,300	—	1,300	—	1,400	—	800	—	64.68	—
通期	27,000	6.9	3,650	10.4	3,750	7.8	2,180	1.0	176.26	—

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご参照ください。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご参照ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第1四半期 12,373,500株 20年3月期 12,373,500株

② 期末自己株式数 21年3月期第1四半期 5,135株 20年3月期 5,095株

③ 期中平均株式数(四半期累計期間) 21年3月期第1四半期 12,368,380株 20年3月期第1四半期 12,368,695株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる場合があります。なお、上記予想に関する事項は3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 業績予想に関する定性的情報をご参照ください。

2. 当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国の経済は、原油をはじめとする資源価格の高騰が企業経営に深刻な影響を与える状況となり、景気の先行きにも減速感が強まりました。

情報通信業界におきましては、今年3月末に商用サービスが開始された次世代ネットワーク（NGN）の展開を受け、情報通信ネットワークのインフラ整備は今後も堅調に推移することが予想されます。また、モバイル分野におきましては、仮想移動体サービス事業者（MVNO）の新規参入や既存通信事業者による新サービスの提供が継続しており、業界としては活況を呈しております。しかしながら通信ソフトウェアの開発については、開発計画の変更や開発費用の抑制等が引き続き予想され、今後の動向には十分注視していかなければならない状況となっております。

このような事業環境の中で当社は、NGN関連の開発を中心に、既存顧客からの受注拡大を図ると共に、業容の拡大に向けた新規顧客の開拓に努めてまいりました。

この結果、第1四半期の業績は、売上高5,447百万円（前年同期比3.1%増）、営業利益501百万円（前年同期比6.6%増）、経常利益570百万円（前年同期比6.6%増）、四半期純利益335百万円（前年同期比4.3%増）となり、ほぼ計画通りに推移いたしました。

<事業区分の追加について>

これまでは、事業区分を「ノードシステム」、「モバイルネットワークシステム」、「ネットワークマネジメントシステム」、「オープンシステム」、「その他」としてまいりましたが、“顧客基盤の拡大”の一環として、通信機器以外の組み込みシステム開発分野へ積極的に展開していることを踏まえ、当事業年度から事業区分に「組み込みシステム」を追加いたしました。当事業区分は、OA機器や情報家電製品に搭載される組み込みシステムのソフトウェア開発であり、これまでは「ノードシステム」に分類して計上しておりました。

<事業区分別の概況>

①ノードシステム

NGN商用サービスが開始され、開発の中心がネットワーク基盤からサービスプラットフォームに移行したことにより受注が減少いたしました。

この結果、売上高は882百万円（前年同期比35.1%減）となりました。

なお、前事業年度と同一の区分によると、売上高は991百万円（前年同期比27.1%減）となります。

②モバイルネットワークシステム

既存システムの開発が終息していること、及び次世代モバイル網関連の受注が伸びていないことから無線基地局関連、携帯端末関連とも受注が減少いたしました。

この結果、売上高は1,384百万円（前年同期比22.7%減）となりました。

③ネットワークマネジメントシステム

NGN関連開発の受注が拡大したことにより受注が拡大いたしました。

この結果、売上高は1,957百万円（前年同期比43.8%増）となりました。

④オープンシステム

官公庁向け、及び、企業向け業務アプリケーション開発の受注が増加いたしました。

この結果、売上高は790百万円（前年同期比53.7%増）となりました。

⑤組み込みシステム

複合機等の制御ソフトウェア開発の受注が増加いたしました。

この結果、売上高は108百万円となりました。

⑥その他

SI案件、及び、製品販売の受注が増加いたしました。

この結果、売上高は322百万円（前年同期比24.9%増）となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

当四半期末の資産は、売掛金の回収が進み、売掛金が1,484百万円減少した結果、前事業年度末に比べ1,121百万円減少し、32,562百万円となりました。

負債は、未払法人税等が納税により957百万円減少した結果、前事業年度末に比べ1,090百万円減少し、5,404百万円となりました。

純資産は、前事業年度末に比べ31百万円減少し、27,158百万円となりました。

3. 業績予想に関する定性的情報

現時点におきましては、平成20年5月9日に公表いたしました通期の業績予想に変更はございませんが、事業区分の追加による事業区分別の通期業績予想は以下のとおりとなります。

(単位：百万円)

	平成21年3月期 【予想】	平成20年3月期 【実績】	増減率 (%)
ノードシステム	5,500	6,228	△11.7
モバイルネットワークシステム	6,600	6,503	1.5
ネットワークマネジメントシステム	8,700	8,005	8.7
オープンシステム	3,800	2,976	27.7
組み込みシステム	800	-	-
その他	1,600	1,532	4.4
売上高 合計	27,000	25,246	6.9

(注) 1. 従来事業区分における「ノードシステム」の売上予想6,300百万円を「ノードシステム」売上予想5,500百万円及び「組み込みシステム」売上予想800百万円に変更しております。

2. 前事業年度の業績を当事業年度と同一の区分により計算した場合、「ノードシステム」の売上高は5,766百万円、「組み込みシステム」の売上高は462百万円となります。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①簡便な会計処理

法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関して、加味する加減算項目を重要なものに限定しております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関して、前事業年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないため、前事業年度決算において使用した将来の業績予測や

タックス・プランニングを利用しております。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

②たな卸資産の評価基準及び評価方法の変更

通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、主として個別法による原価法によって算定しておりましたが、当第1四半期会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号)が適用されたことに伴い、主として個別法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)により算定しております。

これによる損益に与える影響額は軽微であります。

5. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成20年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,997,997	10,507,776
売掛金	3,994,024	5,478,747
有価証券	100,987	200,920
仕掛品	1,362,630	580,586
その他	1,386,688	582,939
貸倒引当金	△1,000	△17,200
流動資産合計	16,841,328	17,333,769
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	5,336,875	5,404,767
土地	4,762,895	4,762,895
その他（純額）	350,277	373,680
有形固定資産合計	10,450,049	10,541,343
無形固定資産		
	47,110	73,532
投資その他の資産		
投資有価証券	3,050,891	3,543,646
その他	2,173,349	2,192,476
貸倒引当金	—	△300
投資その他の資産合計	5,224,240	5,735,823
固定資産合計	15,721,400	16,350,699
資産合計	32,562,728	33,684,469
負債の部		
流動負債		
買掛金	661,840	681,200
短期借入金	500,000	500,000
未払法人税等	44,349	1,001,660
賞与引当金	429,867	743,487
役員賞与引当金	16,000	—
受注損失引当金	1,200	—
その他	2,090,004	1,910,299
流動負債合計	3,743,261	4,836,646
固定負債		
退職給付引当金	978,672	975,477
その他	682,628	682,628
固定負債合計	1,661,301	1,658,105
負債合計	5,404,562	6,494,752

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成20年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,500,550	8,500,550
資本剰余金	8,647,050	8,647,050
利益剰余金	10,010,857	10,046,579
自己株式	△14,624	△14,499
株主資本合計	27,143,833	27,179,680
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	14,332	10,036
評価・換算差額等合計	14,332	10,036
純資産合計	27,158,166	27,189,716
負債純資産合計	32,562,728	33,684,469

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)
売上高	5,447,767
売上原価	3,976,478
売上総利益	1,471,289
販売費及び一般管理費	969,292
営業利益	501,997
営業外収益	
受取利息	16,644
受取配当金	40,954
受取賃貸料	10,737
その他	4,355
営業外収益合計	72,691
営業外費用	
支払利息	1,066
賃貸収入原価	3,615
営業外費用合計	4,681
経常利益	570,006
特別利益	
貸倒引当金戻入額	16,500
特別利益合計	16,500
特別損失	
固定資産除却損	833
特別損失合計	833
税引前四半期純利益	585,673
法人税、住民税及び事業税	5,000
法人税等調整額	245,342
法人税等合計	250,342
四半期純利益	335,330

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当第1四半期累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純利益	585,673
減価償却費	103,239
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△16,500
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△313,620
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	3,195
受取利息及び受取配当金	△57,598
支払利息	1,066
売上債権の増減額 (△は増加)	1,484,723
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△781,099
仕入債務の増減額 (△は減少)	△19,360
その他	123,171
小計	1,112,890
利息及び配当金の受取額	43,427
利息の支払額	△1,066
法人税等の支払額	△934,238
営業活動によるキャッシュ・フロー	221,013
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△18,379
無形固定資産の取得による支出	△1,129
有価証券の償還による収入	100,000
投資有価証券の取得による支出	△500,000
投資有価証券の売却及び償還による収入	1,000,000
その他	36,050
投資活動によるキャッシュ・フロー	616,541
財務活動によるキャッシュ・フロー	
自己株式の取得による支出	△125
配当金の支払額	△347,105
財務活動によるキャッシュ・フロー	△347,230
現金及び現金同等物に係る換算差額	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	490,324
現金及び現金同等物の期首残高	10,608,661
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,098,985

当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期損益計算書

科目	期別	前第1四半期 〔自 平成19年 4月 1日 至 平成19年 6月30日〕
	金額 (千円)	
I 売上高		5,286,446
II 売上原価		3,857,667
売上総利益		1,428,779
III 販売費及び一般管理費		957,848
営業利益		470,931
IV 営業外収益		71,123
V 営業外費用		7,237
経常利益		534,817
VI 特別利益		11,396
VII 特別損失		8,358
税引前四半期純利益		537,855
法人税、住民税及び事業税		5,000
法人税等調整額		211,287
四半期純利益		321,567

(2) (要約) 四半期キャッシュ・フロー計算書

科目	期別	前第1四半期 自 平成19年 4月 1日 至 平成19年 6月30日
	金額 (千円)	
I 営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益		537,855
減価償却費		88,169
貸倒引当金の減少額		△10,500
賞与引当金の増加額(△減少額)		△291,816
退職給付引当金の増加額(△減少額)		6,085
受取利息及び受取配当金		△52,592
支払利息		1,531
売上債権の減少額		1,580,330
たな卸資産の増加額		△522,554
仕入債務の増加額(△減少額)		△130,073
その他		△25,524
小計		1,180,910
利息及び配当金の受取額		42,101
利息の支払額		△1,551
法人税等の支払額		△792,941
営業活動によるキャッシュ・フロー		428,518
II 投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出		△300,000
有形固定資産の取得による支出		△346,223
無形固定資産の取得による支出		△3,801
投資有価証券の取得による支出		△100,250
その他		△30,689
投資活動によるキャッシュ・フロー		△780,964
III 財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出		△261
配当金の支払額		△461,354
財務活動によるキャッシュ・フロー		△461,616
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額		—
V 現金及び現金同等物の増加額(△減少額)		△814,062
VI 現金及び現金同等物の期首残高		9,463,405
VII 現金及び現金同等物の四半期末残高		8,649,343

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

6. その他の情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

(単位：千円)

期 別		前第1四半期 (自平成19年4月1日 至平成19年6月30日)	当第1四半期 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	増 減 率 (%)	前事業年度 (自平成19年4月1日 至平成20年3月31日)
事業の区分	ノードシステム	1,541,362	1,159,982	△24.7	6,042,478
	モバイルネットワークシステム	1,973,128	1,606,152	△18.6	6,539,297
	ネットワークマネジメントシステム	1,569,022	2,346,620	49.6	7,946,538
	小 計	5,083,512	5,112,755	0.6	20,528,314
	オープンシステム	623,412	849,132	36.2	2,973,004
	組み込みシステム	-	189,585	-	-
	そ の 他	279,234	364,690	30.6	1,524,591
	合 計	5,986,159	6,516,163	8.9	25,025,910

- (注) 1. 金額は販売価格で表示しており、消費税等は含まれておりません。
 2. 当第1四半期の生産実績を前事業年度と同一の区分により計算した場合、「ノードシステム」は1,349,567千円(増減率△12.4%)となります。
 3. 前第1四半期の生産実績を当事業年度と同一の区分により計算した場合、「ノードシステム」は1,476,469千円、「組み込みシステム」は64,892千円となります。
 4. 前事業年度の実績を当事業年度と同一の区分により計算した場合、「ノードシステム」は5,588,962千円、「組み込みシステム」は453,515千円となります。

②受注状況

受注高

(単位：千円)

事業の区分		期 別	前第1四半期 (自平成19年4月1日 至平成19年6月30日)	当第1四半期 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	増 減 率 (%)	前事業年度 (自平成19年4月1日 至平成20年3月31日)
	ノードシステム		1,705,780	1,483,023	△13.1	6,167,742
	モバイルネットワークシステム		1,488,324	1,233,217	△17.1	6,479,152
	ネットワークマネジメントシステム		1,836,334	2,105,053	14.6	8,377,892
	小 計		5,030,440	4,821,294	△4.2	21,024,787
	オープンシステム		644,469	853,303	32.4	3,157,333
	組み込みシステム		-	194,150	-	-
	そ の 他		332,373	272,482	△18.0	1,581,358
	合 計		6,007,283	6,141,231	2.2	25,763,479

- (注) 1. 金額は販売価格で表示しており、消費税等は含まれておりません。
 2. 当第1四半期の受注高を前事業年度と同一の区分により計算した場合、「ノードシステム」は1,677,174千円(増減率△1.7%)となります。
 3. 前第1四半期の受注高を当事業年度と同一の区分により計算した場合、「ノードシステム」は1,615,445千円、「組み込みシステム」は90,335千円となります。
 4. 前事業年度の受注高を当事業年度と同一の区分により計算した場合、「ノードシステム」は5,531,119千円、「組み込みシステム」は636,622千円となります。

受注残高

(単位：千円)

事業の区分		期 別	前第1四半期 (自平成19年4月1日 至平成19年6月30日)	当第1四半期 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	増 減 率 (%)	前事業年度 (自平成19年4月1日 至平成20年3月31日)
	ノードシステム		1,220,436	1,211,355	△0.7	813,852
	モバイルネットワークシステム		1,102,445	1,230,291	11.6	1,381,556
	ネットワークマネジメントシステム		849,405	894,106	5.3	746,863
	小 計		3,172,287	3,335,753	5.2	2,942,272
	オープンシステム		353,656	467,072	32.1	404,648
	組み込みシステム		-	287,850	-	-
	そ の 他		289,254	214,328	△25.9	264,619
	合 計		3,815,198	4,305,004	12.8	3,611,540

- (注) 1. 金額は販売価格で表示しており、消費税等は含まれておりません。
 2. 当第1四半期の受注残高を前事業年度と同一の区分により計算した場合、「ノードシステム」は1,499,206千円(増減率22.8%)となります。
 3. 前第1四半期の受注残高を当事業年度と同一の区分により計算した場合、「ノードシステム」は1,163,621千円、「組み込みシステム」は56,815千円となります。
 4. 前事業年度の受注残高を当事業年度と同一の区分により計算した場合、「ノードシステム」は611,229千円、「組み込みシステム」は202,622千円となります。

③ 販売実績

(単位：千円)

事業の区分	期 別	前第1四半期 (自平成19年4月1日 至平成19年6月30日)	当第1四半期 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	増 減 率 (%)	前事業年度 (自平成19年4月1日 至平成20年3月31日)
	ノードシステム	1,360,411	882,897	△35.1	6,228,957
	モバイルネットワークシステム	1,791,407	1,384,482	△22.7	6,503,124
	ネットワークマネジメントシステム	1,361,661	1,957,811	43.8	8,005,760
	小 計	4,513,480	4,225,191	△6.4	20,737,842
	オープンシステム	514,578	790,879	53.7	2,976,450
	組み込みシステム	-	108,923	-	-
	そ の 他	258,387	322,772	24.9	1,532,008
	合 計	5,286,446	5,447,767	3.1	25,246,300

(注) 1. 金額には消費税等は含まれておりません。

2. 当第1四半期の販売実績を前事業年度と同一の区分により計算した場合、「ノードシステム」は991,820千円（増減率△27.1%）となります。

3. 前第1四半期の販売実績を当事業年度と同一の区分により計算した場合、「ノードシステム」は1,298,151千円、「組み込みシステム」は62,260千円となります。

4. 前事業年度の販売実績を当事業年度と同一の区分により計算した場合、「ノードシステム」は5,766,217千円、「組み込みシステム」は462,739千円となります。